

ドリーム通信

2015年
8月20日発行
第69号
山形県スポーツタレント
発掘事業実行委員会

第1回アスリートキャンプ & U-15 競技団体トライアウト開催!

藤本先生

栗木先生

松井さん



◆8月11日(火)~13日(木) 第1回アスリートキャンプ(2泊3日)

参加者: 3期生 24名、4期生 30名

キャンプの全体テーマ「適性競技種目選択~競技団体トライアウトを通して~自己分析・他者分析」

基礎的運動能力育成プログラム…ねらい: 各運動要素に応じた正しいトレーニング方法を学ぶ

講師: 早坂ひとみ氏 & 芹川武志氏 (アスレティックトレーナー)

ねらい: 体のケアとアジリティと持久力トレーニング

講師: 筒井健裕氏 (SPRINT 代表・RCH 主宰 NSCA 認定/パーソナルトレーナー)

知的能力育成プログラム…ねらい: 自己分析、他者分析 (他者の目を通した自己分析に触れて)

講師: 栗木一博氏 (仙台大学) 藤本晋也氏 (仙台大学)

知的 & 保護者プログラム…会議「適性競技種目選択について」

会議者: 松井陽子氏 (JOC) 及び事務局員スタッフ

◆8月12日(水) U-15 競技団体トライアウト

参加者: 1・2期生 20名、3期生 24名、4期生 30名

参加競技団体: ボート・レスリング・ボクシング・カヌー・近代五種・フェンシング・トライアスロン・ラグビーフットボール

今回のアスリートキャンプでは、2日目の競技団体によるトライアウトを軸に据え、1日目には自己分析、3日目にはトライアウトの評価を通して分析を深め、自分に合った種目や自己の可能性について考察を行いました。加えて、1・2期生は、スタッフとの面談を行い、現在の悩みやこれからのことについて情報交換をしました。3・4期生は、普段の練習での動作の確認や体のケアを中心にセルフチェックの方法を学びました。ボートとカヌーの違いや近代五種がどんな競技なのかかわからずにスタートしたキッズもいましたが、競技の特徴を知り、自分との適性を考え始めると目の色が変わり始めました。トライアウトは、お見合いの場であり、キッズが競技を求め、競技からも求められなければなりません。どちらかの片思いのままでは世界は遠いままです。科学的な分析や指導者の目を通して、自分の能力や適性と競技の相性を探り合わせていくことは本事業の柱でもあります。今回のプログラムをきっかけに自分をより理解し、更なる飛躍を期待します。

<今後の事業予定>

- ・~8/21 (金) 第7期生募集〆切
- ・9/ 5 (土) 第7期生チャレンジトライアル【鶴岡市小真木原総合体育館】
- ・9/13 (日) 第7期生チャレンジトライアル【南陽市民体育館】
- ・9/22 (土) ~23 (日) 第3回キッズキャンプ【山形市総合スポーツセンター】
- ・9/26 (土) 第7期生チャレンジトライアル【天童市スポーツセンター総合体育館】

—問い合わせ先—

山形県スポーツタレント発掘事業実行委員会事務局 990-2412 山形市松山二丁目11番30号
TEL:023-615-6415 FAX:023-615-7933 ホームページ: <http://y-dreamkids.jp/>



FOR ALL SPORTS OF JAPAN

FUTURE
IS
YOURS!

山形県スポーツタレント発掘事業実行委員会 発行